



『教育東美人十二ヶ月』の内 十二ひと絵 師走のむつの花 寒牡丹

楊洲周延 明治39年 (1906)

厳冬期に販売されるボタンの花があります。これには寒ボタンと冬ボタンという2種類があります。一つは春と初冬の2回咲く二季咲きの性質をもったもので、寒ボタンと呼ばれます。寒ボタンは葉を8月下旬に刈ると12～1月ごろに花を咲かせます。一方、冬ボタンは一季咲きの春に咲くボタンに冷蔵処理を施し、その後加温することで12～2月ごろに花を咲かせます。ここに描かれているのは寒ボタンです。

information.....

万両・千両・百両・十両展
12/6 (土) ～ 1/11 (日)

古来より縁起の良い植物として親しまれてきた「万両・千両・百両・十両展」が今年も始まります。百両（カラタチバナ）を中心に貴重な品種も揃うのは1年にこの機会だけ、展示並びに即売会も行います。赤は炎を表す色で、昔から「厄除けの力」があると言われてきたことから縁起物として扱われてきました。赤い実の力にあやかって、家内安全と繁栄、心穏やかな一年を願いながらお正月を過ごしてみたいいかがでしょうか？

お正月の花支度の際にはぜひ、名古屋園芸にお立ち寄りくださいませ。



こうした奇品の魅力を体系的に記録した図譜が、水野忠暁による『草木錦葉集』です。いろは順に約千種の植物が図入りで紹介され、斑入り部分の表現など視覚的な工夫も凝らされています。忠暁は四ツ谷に住み、斑入り植物の蒐集と栽培に熱中し、文政12年に緒巻を刊行しました。続編の刊行は叶いませんでしたが、本書は江戸園芸における自然と人の感性が交差する美の記録として高く評価されています。

また、植木鉢の普及により鉢植え文化が発展し、植物と人との距離が縮まりました。鉢の意匠も植物の特徴に合わせて工夫され、植物と鉢が一体となった美の世界が築かれました。

江戸時代後期、園芸文化は大きな転換期を迎えました。従来のツバキやサクラなど花の美しさを愛でる園芸に加え、「奇品」と呼ばれる変異植物への関心が高まりました。奇品とは、葉の縮れや斑入り、茎の矮化や帯化など、自然界の突然変異によって生じた独特な形態を持つ植物のことです。これらは人工的に再現することが難しく、当時の園芸家たちは自然の中からそれらを見出す観察力と審美眼を備えていました。

水野忠暁 著・関根雲停 画
文政12年 (1829)
小笠原 誓

花の博物館
第359回『草木錦葉集』に見る
江戸園芸の異形之美―奇品の世界

花かがみ

HANA-KAGAMI

発行人／小笠原 誓 発行所／名古屋園芸株式会社
〒460-0005 名古屋市中区東横2-18-13 tel.052-931-8701
http://nagoyaengei.co.jp/

'25 12

名古屋園芸

花の講座
受講生募集中!!

華やかな迎春飾り



＝花の講座のご案内＝

講座番号17『和モダンスタイル お正月アレンジ』
12/24 水曜日・A：9:30～10:20 B：10:40～11:30

和の雰囲気迎春アレンジを作ります。松や千両など伝統的な花材に可愛い草花を合わせた「和モダン」なアレンジです。



*材料費：5,720円 (税込)
*講習費：1,100円 (税込)
*講師：山田 幸子

講座番号39『福が来る 笑い門松を作る』
12/24 水曜日：15:00～16:00

まるで笑っているかのような斜めにカットされた竹を使い、季節の花々と華やかなお正月飾り用の寄せ植えを作ります。「笑う門には福来る」ぜひ新年に飾りたい一鉢です。



*材料費：13,200円 (税込)
*講習費：1,100円 (税込)
*講師：北村 幸久

◇お申し込みは
花の講座専用電話 TEL：052-937-3391
受付時間 月～金曜日 10：00～17：00
Webからもお申込みできます！

名古屋園芸

検索

こちらから
どうぞ →

成人の日に贈る、花のエール

レディースブーケ「彩芽」
¥7,000 (税込¥7,700)

一方、暖色系のメンズブーケは、ダリアとバラにアルストロメリアを添えて、凛とした華やかさを演出。赤やオレンジのグラデーションが、未来へ進むエネルギーを感じさせます。

成人の日の花は、ただの「贈り物」ではなく、「これからの人生を応援するメッセージ」。一輪一輪に込められた想いが、新成人の心にそっと寄り添うことでしょう。新しい季節のはじまりに、花のチカラで“お祝いの気持ち”を届けてみませんか。

1月の澄んだ空気の中で迎える「成人の日」。人生の新たな門出を祝うこの日は、ご家族や友人からの「おめでとう」の想いが一段と温かく響きます。そんな特別な一日には、言葉に代えて花を贈ってみてはいかがでしょうか。

華やかで存在感のあるダリアを主役にしたブーケは、成人を迎える方にふさわしい「気品」と「力強さ」を感じさせます。ピンク系のレディースブーケは、柔らかなバラやアスター、トルコキキョウを合わせ、可憐さと上品さを表現。優しさの中に自信が芽生えるような印象に仕上げました。

メンズブーケ「耀生」
¥7,000 (税込 ¥7,700)

冬ガーデニングの必需品

パンジービオラの希少品種が最盛期を迎えるころ、皆さん入荷が気になるのは「ハボタン」ですね。ハボタンは、冬の低温にじっくり当たって葉の中心が色づきます。しっかり気温が下がった11月後半からの購入がおすすめです。10月11月初めに急いで購入すると葉が中途半端にグリーンに戻ります。その後きれいな白やピンクにきれいに色つかないので名古屋園芸の販売スタートをお待ちください。ハボタンは、アブラナ科のキャベツの仲間の植物です。なんとなく美味しそう、食べら

れる？と聞きたくなる気持ちも分かりますが、葉形や葉色を楽しむ改良品種のため、食用には向きません。

近年トレンドは、正月感を控えめに優雅で華やかなフリルや薔薇のように葉を展開する品種たちです。シックなブラック系などアンティークカラーも登場します。お正月すぎるハボタンはちょっとと敬遠されていた方もぜひお洒落ハボタンで春まで寄せ植えも花壇も存分に楽しみましょう♪



フレアホワイトのハンギングバスケット



バイビジュアルのリース



ホワイトピンクのリース



紅白ハボタンのリース